

## 岩城基金表彰規程

### (趣 旨)

第1条 この表彰は、岩城裕一氏(南カルフォルニア大学)から当学会への学術振興に対する 2021 年度から 2030 年までの 10 年にわたる、年間 200 万円合計 2,000 万円の寄付を基金として、学術研究分野で功績のあった者および移植医療・臓器提供の普及発展に貢献する者に対し表彰・助成するものである。

### (対 象)

第2条 日本移植学会に所属する会員がおこなう臓器提供に関連する研究と人材育成活動に対して助成を行う。

### (期 日)

第3条 当該年度の 8 月 1 日から 7 月 31 日までとする。

### (応募方法)

#### 第4条

##### ① ベストアブストラクトアワード

学術集会にて対象セッションに応募された演題の中から、候補演題の推薦を、臓器提供普及啓発委員会委員長が行う。

臓器提供普及啓発委員会委員長に推薦された演題の中から、基金推薦委員会にて選出を行う。

##### ② ベストドナーアクションプログラムアワード

よりよい終末期医療を提供するために医療施設ごとに人的・構造的課題を抽出し改善へと導く方法論として開発された「ドナーアクションプログラム(DAP)」に最も積極的に取り組んだ団体を表彰する。心停止後提供推進委員会に推薦された団体の中から基金推薦委員会にて選出を行う。

##### ③ Donation& Transplantation Institute (DTI) 派遣助成

スペインバルセロナに本部を置く、DTI が主催するセミナーに参加する費用の一部を助成する。

毎年6月30日までに日本移植学会評議員に推薦された候補者の中から基金推薦委員会にて選出を行う。

##### ④ 人材育成助成

人材育成委員会が開催する次世代リーダー養成セミナー(移植医部門・救急医部門)や移植医リクルート活動等を助成する。

##### ⑤ 臓器移植啓発活動助成

学会が主催、あるいは支援する臓器移植啓発活動を助成する。総務委員会が選考する。

### (選 考)

第5条 最終推薦演題の選考及び活動計画は、基金推薦委員会において審査を行い、理事会において決定する。

第6条 基金推薦委員会は岩城裕一先生・理事長・副理事長・大会長・学術委員長に加え、会員の中から若干名

を大会長が委嘱する。

第7条 選考委員の任期は2年までとし、再任を妨げない。ただし、会長委嘱の委員の任期は1年とする。

(表彰)

第8条 理事会の決定した受賞者に対して、毎年学術集会において岩城裕一先生により表彰する。

(基金の管理・運営)

第9条 当該年度の支出額については、日本移植学会から補填する。この基金の管理及び表彰等の事務処理は学会事務局が担当する。尚基金の管理状況については、毎年理事会に報告する。

第10条 この規程の改廃は、理事会の決議を経て行い、社員総会に報告する。

附 則

附則1 この規程は、2021年9月18日から施行する

この規程は、2022年6月25日に改定する